

村政だより

発行にあたって

村長 倉石 文夫

今年の春刈りは雨降りつきで収穫に非常な困難がありました。田植もいよゝこれからという



時に、昨今の梅雨模様で、相当多量な降雨と大気予報を聞くにつけ、田植が順調にすすみます様に、心からお祈りしております。

昨年発生した豪雨の状態を思い起すとき、皆様方の御心痛いかばかりかと心配しております。本年は成実事情もだんぐりと良くなり、方城炭坑も安泰に益々発展すること従業員の皆様と共に、心か

参議院議員選挙

棄権は危険!!

選挙管理委員会

七月八日に参議院議員通常選挙が執行されます。民主政治の礎は選挙であって、選挙が正しく行われるところに真の民意を代表した政治が行われるのであります。選挙の腐敗はすなわち政治の腐敗をもたらす、ひいては政治と国民とを遊離せしめるような危険をはらむものであります。公明な

この一票政治と家庭を結び紐

- 1 名簿調製現在期日 昭和三十一年六月十八日
- 2 名簿登録申請期間 六月十九日から六月二十五日まで七日間
- 3 名簿統廃及び異議の申立期間 六月十九日から七月一日まで四日間



発行所 福岡県田川郡方城村役場
 発行人 仲島 芳 積
 印刷所 冷牟田印刷合資会社

ら安心感を覚ゆるのであります。今回皆様方に色々知っていただくために『村政だより』の発行を思

『方城町』の誕生近し

万場一致、県会通過

- 一・二四 議会町制施行実行委員会選任
- 二・三二 第一回実行委員会
- 二・二七 粕屋郡須恵町視察
- 4 異議の決定期間 異議の申立を受けた日から七月四日まで
- 5 名簿確定期日七月五日
- 一、補充名簿に登録されるもの
- 1 昭和三十一年六月十九日以前に生れた人で満二十才に達し、三月以上在村の者
- 2 六月十八日までに当村に引続き三月以上在村の者
- 3 昭和三十一年九月十五日現在調製基本選挙人名簿に脱漏者

郷土の「幸」を目指して

着々進む造林計画

緑の樹海を目指して第三年目、本年度も皆さんの力強い協力と関心のもとに、去る六月十九日、すでに水源林予定地(内定)四十町歩の実測を完了いたしました。

官行造林(国が行うもので、利益は地元と国で分け合う)も、来年二月を目途として、営林署と鋭意交渉中であり、去る四月十七日、現地視察の手續中であり、尚、県行造林も計画中であり、

それが成功するか否かは、植林後数年間の管理にかかっています。沿山治水の観点から、又四百町歩の美田を維持する為にも「造林」はすべての根本であります。

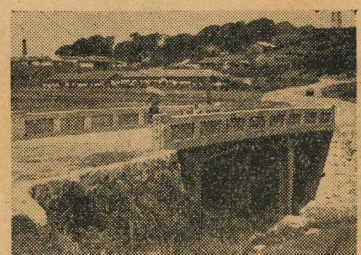
昔、赤穂義士で有名な大石良雄にこんな話があります。当時人々は塩を作りたいたいと思いつく年もある年も藩に願ひ出て、やっとならば八年目に許しがた。ある人が家老の大石良雄に

「あなたは、なぜ八年の間、塩を作る願ひを許可しなかつたのですか」とたずねましたところ「塩を作るには燃料がある。しかし、その燃料をとる山がまだ充分でなかつたので、八年間待っていたのだ」と答えたそうです。産業発展の為、まず山に目をつけた大石のけい眼は大いに学ぶべきであります。

豊かな方城村建設のため、そのいちばん根本の仕事としての造林事業に対し、是非皆さんの協力を願ひたいのであります。(勸業係)

役場前まで西鉄バス

「中原橋」は鉄筋コンクリート



文化の進展はまず道路から、この意味で最近に於ける村の道路事業の主なるものを挙げたいと思ひます。

- ①幹線道路(方城炭坑一区、区間) 延長二八〇米 巾員六米
- ②塚口、野添線(中原橋から新門八幡町線取付まで) 延長一・三米、巾員四・五米、伊方地区の中間を結ぶ。巾員拡張で諸車の交通を便ならしめた。
- ③中原橋(中原道路と塚口、野添線とを結ぶ) 延長一三米、巾員五米、近代性を誇る連続性桁鉄筋コンクリート橋である。
- ④宮ノ下、松本線(古門地内) 飯害復旧事業、延長三九八米、巾員四米、路線の高上復旧工事で、少々雨では水につからずすむ。
- ⑤奥ヶ畑林道開設工事(第四期目) 延長四九二米、巾員三米
- 三十二年度に第五期工事を約され、総延長一、五〇〇米を完成する予定

蚊とハエを無くする運動

まず「清掃」から

(衛生係)

蚊とハエを無くする運動が全国的に行われている事は、御承知の通りであります。

本村に於ても公民分館長、婦人会の幹部を中心として二回の先進地視察を実施致しました。百聞は一見に



健康な家庭を

しかしその効果は大きく、各地からモデル地区指定の要請があり、大変結構な事であり、モデル地区となれば、放つて置いても環境が良くなるものでない事は御承知の通りであります。

- ① まず、清掃を!!
- ② 整理、清潔と進めましょう。
- ③ たゆまない努力によって蚊とハエが棲み難くしましょう。
- ④ 蚊とハエの発生源を駆除しましょう。
- ⑤ そして明るい住みよい文化村

九割八分の納税成績

昭和三十年年度村税

村の発展が、一に、自主的財政の確立にあることは申すまでもありません。又これを暗う自己財源の確保が絶対必須要件であることも言を俟ちません。

殊に逼迫した財政事情のもとに、税収入を頼るべき財源とする現況にあっては、予定された税収入を確実に徴取することこそ、現下の緊要事であり、これがため村税一〇〇%完納を目指して五月一日より五月三十一日迄を納税完納強調月間と定め、未納の一掃に努めたのでございます。皆様方の御理解ある協力の御

を作り上げましょう。蚊、ハエの発生源の駆除についてはいろいろの方法がありますが、部落の要請があれば、地区講習会を開催する考えであります。

どこ迄もこの事業は自分の手で、自分の創意工夫で、衛生自治会組織の力で完成し、薬剤の使用は最後の方法でなければなりません。村民の皆さんの御理解と御協力を御願ひする次第であります。

愛と幸福への道

赤十字募金

日本赤十字社の事業資金である日赤募金に対し「割当は不都合だ」との御意見を耳にしますが、これはどうも

も割当でなく、目標を定めたにすぎません。①災害救護②医療施設の経営③巡回無料診療④家庭看護法や救急法などの無料講習⑤抑留邦人の帰還援護⑥福祉(厚生)施設の経営

遠慮なくお受け下さい

九大医療班の無料診断

このたび、年間を通じて、病気が一番多く発生いたします七月の下旬に九大医学部より、小児科の権威者である遠城寺教授を初め、各専門科目別の権威者十数名に依る医療班を、国保の直営診療所に招いて、皆さん方の健康をまもるため、未記

の通り、全村民を対象に、無料診療を、実施いたしますので、そのときは、皆さん方多数が利用されるようお知らせいたします。

期日 七月 二十三日より七月二十六日まで四日間
場所 役場前直営診療所

更がありましたら、各機関を通じてお知らせいたします。
講演会のお知らせ(場所未定)
・七月二十三日夜 遠城寺教授
・七月二十五日夜 婦人科教授
・産児調節について
※ なお、同夜学生による子供会(幻灯など)が西福寺であります。(保険係)

若し、大学の都合により、期日変更など、私達の共同生活上、大きな役割を持っていきます。

日赤募金の実績

年度	目標額	実績額	比率
昭28	118,000	127,210	108%
昭29	110,500	114,322	104
昭30	100,150	112,891	113
昭31	96,900	74,334	(6.18日現在)



黒木先生

てきましたが、このたび、六月十二日に、九大医学部の解剖学教室において、専攻生として、学位論文を研究中の、新進気鋭な、黒木公夫先生をお迎え致しましたので、お知らせいたします。

特に、黒木先生は、外科医としての優秀な技術と、豊富な手術経験により、皆さん方のご期待に充分副いようと、思います。

外科の手術も大丈夫

直営診療所に新先生

国保直営診療所におきましては、ながい間、医師の不足により、皆

先生の赴任により、医師も渡辺先生と共に一名になり、施設の充実とともに、直営診療所の内容も、非常に強化されましたので、村の直営診療所として、皆さん方、充分御利用下さるよう、お願い致します。

(保険係)

【財務課】

1 納税者の身になって親切に公正に

- 一 和を以って真心を尽せ
- 一 血と汗の村税大車にせよ
- 一 村民の公僕た奉仕せよ

尚、村長三訓示

- 2 常に見よ仕事の結果を公平に
- 3 努力だ理想に向って確実に
- 3 努力だ理想に向って確実に

税目	調定額	収入済額	歩合
村民税	3,617千円	3,532千円	97%
固定資産税	11,981千円	11,613千円	96
自転車荷車税	451千円	435千円	96
煙草消費税	2,459千円	2,459千円	100
電気ガス税	949千円	949千円	100
鉱産税	7,472千円	7,472千円	100
計	26,929千円	26,460千円	98%